

本試験攻略Webセミナー 法人税法

1. 近年の本試験の傾向

【理論】

「法人税法における基本的な制度に関し、具体的な事例への適用についての問いかけを行い、法令等を正しく解釈・適用することができるかどうかという能力を問う」

(国税庁 税理士試験出題のポイントより)

- ・法人税法第22条を中心に、法人税の基本的な流れ（益金の額、損金の額など）を題材とし、具体的かつ実務的な事例について考えさせる問題
- ・近年の税制改正論点や話題性の高い論点からの出題

【計算】

「法人税の申告実務を行うに際して必要となる基礎的な事項」

「会計上の仕訳と申告調整との関係」

(国税庁 税理士試験出題のポイントより)

- ・通常の別表作成ではなく、会計上の仕訳、税務上の仕訳から別表調整までを総合的に考えさせる問題
- ・近年の税制改正論点からの出題
- ・実務色が非常に強い出題

2. 本試験への対策とTACの特長

【理論】

- ・法人税法の基本的な考え方をマスターすること
《TACの特長》理論教材（理論マスター、理論ドクター、理論テキスト）が充実
… 特に1つ1つの条文、論点についてその背景等まで掘り下げて学習することができる。
- ・実務的な視点から法人税法の基本的な流れに触れること
《TACの特長》質疑応答事例などを教材に反映
… 実務上問題となり得る論点についてどのように解釈すべきかを学んでいくことができる。
- ・本試験により近い形でのアウトプットを数多く行うこと
《TACの特長》上級演習の理論問題の充実
… 単なる暗記に基づく問題演習ではなく、本試験問題に近い形式の問題に数多く触れることにより、実戦力を高めることができる。

【計算】

- ・基本論点及び税制改正論点を正しくマスターすること
《T A Cの特長》基本教材と上級演習の充実
… 計算テキスト及びトレーニングで基本的な論点を体系的に学ぶことができ、かつ、上級演習でそのアウトプットが可能となる。
- ・単なる数値計算だけではなく、そのプロセスを重視すること
《T A Cの特長》本試験問題に直結した上級演習問題
… 本試験問題に近い形での問題演習を数多くこなすことにより、プロセスを重視した答案作成能力が磨かれる。
- ・実務的な観点に触れること
《T A Cの特長》質疑応答事例をはじめとして、実務家講師陣による実務色豊かな教材及び講義を提供
… 机上の勉強だけではなかなか対応が難しい昨今の本試験問題に対する適応力が高まる。